

BSMLW08シリーズ
取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重症を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。

危険

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - ・分解、改造、修理しない。
 - ・電極の(+)と(－)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触し、ショートする危険があります)。
 - ・火の中に投入したり、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
 - ・釘を刺したり、かなづちで叩いたり、踏みつけたりしない。以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かないください。

電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところに保管、使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。



絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の指示を守らないと、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告

- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - ・電極の(+)と(－)を間違えて挿入しない。
 - ・消耗しきった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って正しく処分する。
 - ・長期間使用しないときは、電池を取り出し、常温の乾燥した場所に保管する。以上のことを守らないと、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池を使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。

指定以外の電池を使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。

- 電池内部の液が漏れたときは、液に触れない。

やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



この表示の注意事項を守らないと、使用者がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

注意

- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を与える場合があります。
 - 強い磁界、静電気、震動が発生するところ。平らでないところ。直射日光があたる場所。火気の周辺または熱気のこもるところ。漏電、漏水の危険があるところ。油煙、湯気、湿気やホコリの多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

マウスご使用時の注意

- ・センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。
- ・ボタンが常に押されている状態や、マウス本体が常に動かされているような状態が長く続くと、電池の消耗が早くなりますので注意してください。
- ・カバンや袋などに入れて持ち歩くときは、電源をOFFにしてください。
- ・無線LANの近くでご使用になると、マウスの反応が悪くなる場合があります。その場合は、無線LANのチャンネルを変更していただくか、本製品の使用を中止してください。

レーザー式センサーご使用時の注意

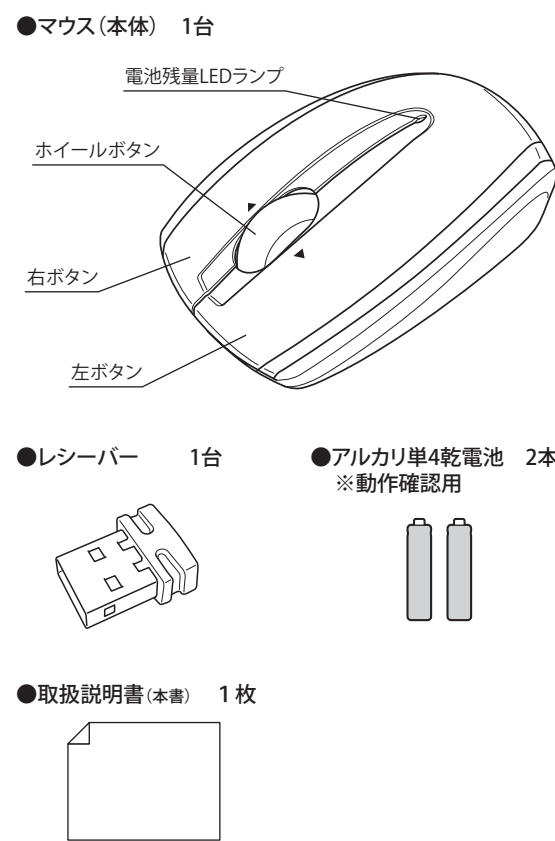
本製品は、不可視レーザーを使用しているため、目に障害をきたすことのないclass1該当品ですが、レーザー発光部分を直視することは避けてください。ガラスや鏡面などの上では正常に動作しない場合があります。

電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、本製品を使用しないでください。
 - 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - ・本製品を分解/改造すること
 - ・本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
- 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - ・産業・科学・医療用機器
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - ① 構内無線局 (免許を要する無線局)
 - ② 特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)
- 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
 - 3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

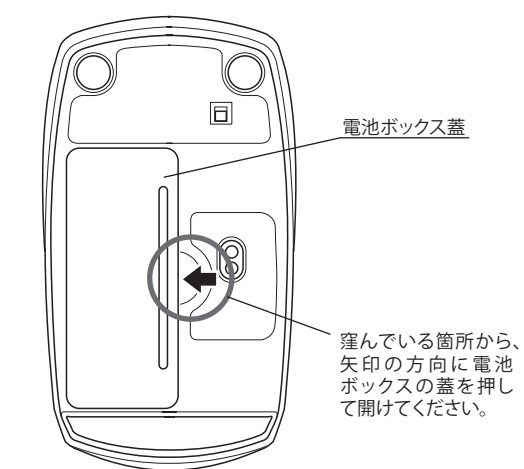
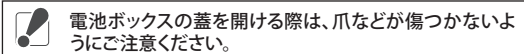
使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	GFSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避不可

付属品がすべて揃っていることを確認します



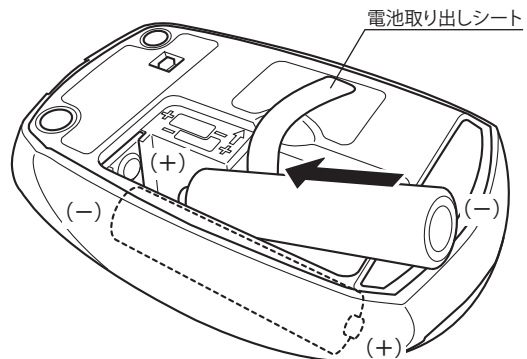
本製品の使用方法

1. 本体裏にある電池ボックスの蓋を開けます。

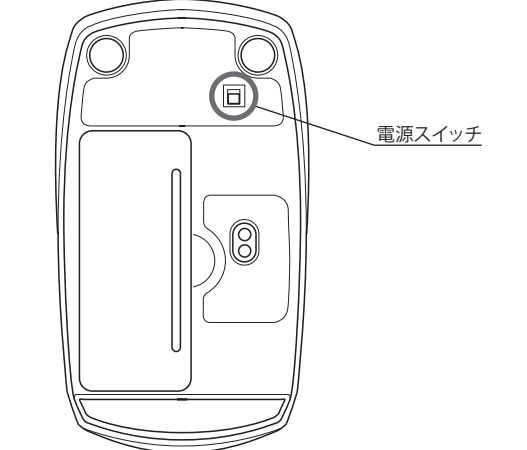


裏面につづく

2. 電池ボックスは2段構造になっています。単4乾電池2本を矢印の方向に挿入し、電池ボックスの蓋を閉じます。
 - ※ 電池を入れる際、シートの上から電池を入れます。シートの先端が電池の下に隠れないようにしてください。
 - ※ +と－を絶対に間違えないでください。

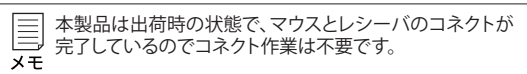


3. 本体の電源スイッチをONにします。



4. レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。本製品はパソコンの電源が入った状態で接続すると、ドライバーが自動で組み込まれ、使用可能になります。

5. スリープモードに關して
約10分程度で、本製品はスリープモードになりますが、マウス本体を動かすことで復帰します。

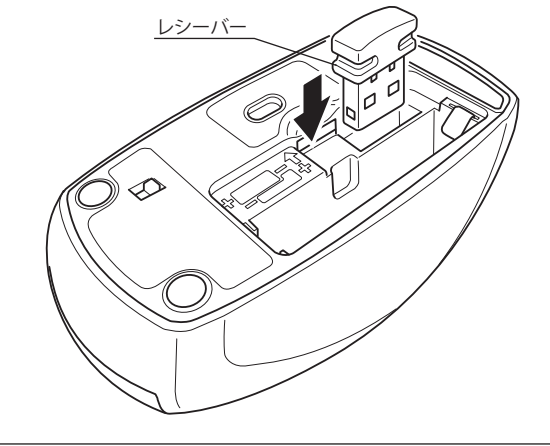


<おことわり>

本マウスは同梱されているレシーバーのみ専用で動作可能となっております。万が一レシーバーを紛失された場合、同一機種でも他のレシーバーではご使用できません。レシーバーは非常に小さくなっておりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

マウス本体にレシーバーを収納できます

本製品を持ち運ぶのに便利のように、マウス本体裏面の電池ボックスの中にレシーバーを矢印の方向に収納できます。



電池残量LEDの表示について

電池残量が十分な時は、電源ON時に赤色に約15秒間光ります。電池残量が無くなりかけた場合は、赤色に点滅します。電源ON時にLEDが光らない、または約2秒で消える時は、電池残量がありません。その場合は電池を交換してください。

横スクロールの設定

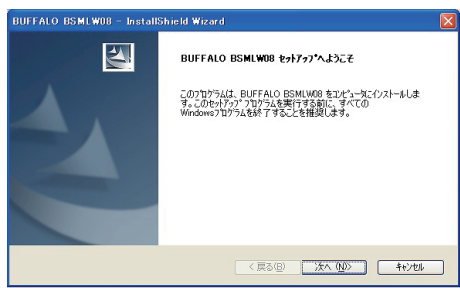
弊社HPから専用ドライバーをダウンロードして、パソコンにインストールすると、横スクロールが使用できるようになります。以下の手順でインストールしてください。



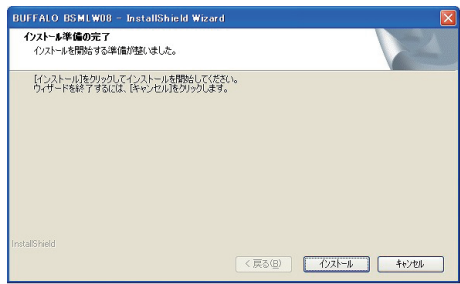
- Windows 7/Vistaをお使いの場合は、インストール中に「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」や「続行するにはあなたの許可が必要です」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、「許可」または「続行」をクリックして、インストールを続行してください。
- ドライバーをインストールする前に、本製品のレシーバーをパソコンに取り付けてください。また、ユーティリティをインストールする際、本製品以外のマウスをパソコンに接続しないでください。
- このマウス用ドライバーをアップデートする際は、既に入っているこのマウス用ソフトウェアを、必ずアンインストールした後に行ってください。

- (1) パソコンにドライバーをダウンロードします。ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると自己解凍を実施します。解凍したフォルダを開いて、Setup.exeをダブルクリックするとインストールが開始します。

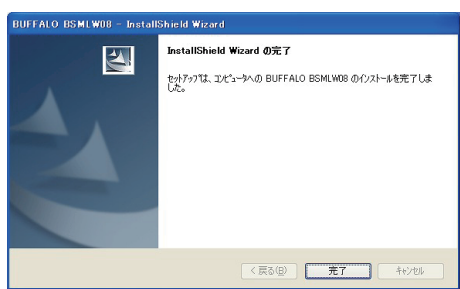
- (2) インストーラが起動すると、以下の画面になります。[次へ]をクリックします。



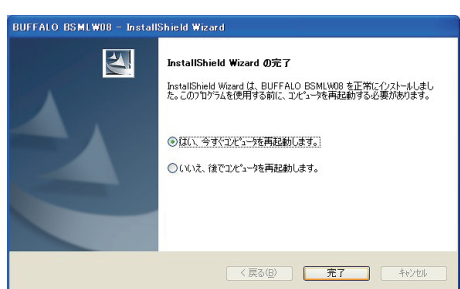
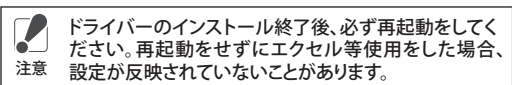
- (3) 「インストール準備の完了」という画面が表示されたら、[インストール]をクリックしてください。



- (4) 「Install Shield Wizardの完了」[セットアップは、コンピューター完了です。インストールを完了しました]という画面が表示されたら、[完了]をクリックしてください。



- (5) 下記の画面になりましたら、[はい]、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択します。以上で、インストール完了です。エクスセル等でホイールボタンを左右に傾けると、横スクロールが可能になります。



<おことわり>

本マウスでは横スクロールのドライバーをインストールした後に、[すべてのプログラム]上や[タスクトレイ]上に新たなプログラムやアイコンは追加されません。また本マウスの横スクロールのスピード等の設定は変更できません。お使いのパソコンによっては、OS標準のマウス設定(コントロールパネル)が優先され、有効にならないことがあります。ご注意ください。

アンインストール

アンインストールは以下の方法で行えます。

コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」(Windows 7/Vistaでは、「プログラムのアンインストール(プログラムと機能)」)で行えます。画面の指示に従って、「BUFFALO BSMLW08」のアンインストールを行います。

電波到達距離について

- ・非磁性体(木の机など) ⇒ 約10m
- ・磁性体(鉄製の机など) ⇒ 約3m
- ※ 弊社テスト値につき、保証値ではありません。

お問い合わせ

お問い合わせについては、以下の順にご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。

弊社ホームページにて最新 FAQ 情報、最新ドライバダウンロードをご確認ください。

ホームページ
<http://buffalo-kokuyo.jp/support/>

上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

Web でのお問い合わせ先

<http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/>

FAX でのお問い合わせ先

050 - 5805 - 9384

電話でのお問い合わせ先

※電話番号はお掛け間違いのないようご注意ください。

050 - 3163 - 3177 月～土(日・祭日、年末年始除く)
9:30～12:00/13:00～18:00

※050 から始まる IP 電話を利用しています。

修理品の発送先(A)

<送付先>
〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1
パッファローコクヨサプライ 修理センター宛

- ・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なる場合があります。
- ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では「™、®」などのマークは記載していません。